

オールインワン  
クラウド基幹システム



**RECORE**

サービス紹介資料

© 2021 RECORE Inc.

オムニチャネル時代の  
「進化し続ける」  
オールインワン  
クラウド基幹システム

## ・ Company Overview

会社名	株式会社RECORD (株式会社CommerceXホールディングスグループ)
創業	2016年10月
代表者	代表取締役 佐藤秀平
資本金	5,000,000円
大阪本社	大阪府吹田市豊津町9-22 大同門本部ビル7F
東京支社	東京都港区港南1-8-15 Wビル2F
社員数	53名





# 次の時代のコマースの あたりまえを作る。

より大きな会社や市場に向けて、自分たちが考える新たな小売の商流のあたり前を  
提供することで、自分たちがその先駆者でありながら業界のアップデートを  
促進するような立場にありたい。

RECOREはテクノロジー開発力を活かした立場から、CommerceXの再現性とスピードある事業進化を可能にします。

テクノロジー基盤の提供  
株式会社RECORE



リユースLead事業  
リサイクルLead事業

クラウド基幹システム「RECORE」を中心に、RECORE consulting、RECORE logisticsなど、ユーザーを支援する事業も幅広く展開しています。

ブランド戦略とマーケティング力  
株式会社そばに

【Cはちねのそばに】



ブランドプロセス事業  
ECコンサルティング

M&Aしたブランドのロールアップを行いながら、その事業実績をもとに、ECコンサルティング事業でクライアントの業績アップを支援しています。

オムニチャネル展開の場  
株式会社ユハク



事業会社プロセス

yuhakuは、1つ1つハンドメイドにこだわり、着色も手塗り、色にこだわりをもった製品も、EC・店舗・ふるさと納税での販売をしています。

## RECOREを中心とした テクノロジー・マーケティングの 知見を導入し、ブランドをロールアップ

実行スピードの向上

再現性の確保

イノベーション創出

私たちは単一事業の強化ではなく、ブランドM&Aの後、RECOREを中心としたテクノロジー・マーケティングの知見を導入し、ブランドのロールアップしています。そこで得られた知見をシステムやコンサルティングに展開させ、より“リアルな”支援サービスを提供していきます。

自社ブランドグロース事業でRECOREを使って得た改善結果は、

すぐにSaaSの改善やコンサルティングの提案に活かされ、他社にない再現性とスピードのある事業進化を可能にします。





いい循環から最適なコマース体験を。

私たちは「ニューリテール」を推進します

顧客体験向上

オムニチャネル・OMO

×

サステイナブル

購入後体験（リユース・返品・リペア）



## 3つの柱で小売事業者を強力に支援します。

小売・リユース業界のさらなる発展のため、ニューリテールの推進のため、

システム・コンサルティング・ロジスティクス の下記の3つの柱で小売事業者を強力に支援します。

システム



コンサルティング



ロジスティック



リユース市場は、まだまだ拡大を続けます

リユース市場の規模は、**4兆円市場に向かって順調に拡大中!**



ブランドの価値を向上させ新しい小売の形を創造します

新品購入の需要は減少し、リユースやレンタルといった循環型の消費が進んでいます。従来の「売って終わり」の小売ではなく、新しい消費の流れに対応するために、私たちはリユース参入を支援します。



リユース参入支援  
(管理支援)



ささげ代行



出品代行(部分支援)



RECOREのデータを活用したDXコンサルティングで、参入するための「ハードル」をすべて解決します

仕入れ・販売業務

在庫管理

出品業務

オンラインストア運営  
ブランドロイヤリティ

# RECORE for Retail

小売業のためのオールインワン基幹システム



## 店舗もECも最新化した。それでも顧客体験はひとつにならない。 ツールは進化したのに、システムはまだバラバラのまま。

最新システムを導入しても、基幹が古いデータが分散されていれば、現場の非効率も、顧客体験のバラツキも解決しない。  
RECOREは店舗・EC・各種を統合し、データを一つにすることで現場にも顧客にも自然に見える小売運営を実現する。



多くの中堅・大手アパレル企業では、店舗には最新のタブレットPOS、ECにはShopifyといった最新カートシステムを導入しています。  
しかし、個々のシステムは新しくても、それらがつながっていないことが本質的な問題として残っています。

POS・EC・在庫・会計・CRMなどは依然としてサイロ化したまま存在し、商品マスタ・顧客データ・在庫情報がチャネルごとに分散。

その結果、

- ・ 店舗スタッフは“無理のある運用”を続けざるを得ない
- ・ 在庫ズレや売上集計の手作業が常態化し、運営コストが膨らむ
- ・ 顧客データが統合されず、OMO前提の顧客体験が構築できない

企業規模が大きくなるほど、ECと各種システムの世代差によるデータ分散が深刻化し、店舗とECを一体で運営することが難しくなっています。本来あるべき「共通の在庫・顧客データによる一貫した顧客体験」は、多くの企業で実現できていません。

RECOREは、POS・EC・在庫・顧客データを統合するオールチャネル前提のクラウド基幹システムとして、この課題を解決し、OMO時代に求められる店舗とECが一体となった小売運営を実現します。



CASE/01



在庫課題

EC在庫の抱え込みによる  
機会損失非効率な在庫移動

 **RECORE**

仮想在庫によるEC欠品の解消と在庫移動の適正化

主なKPI 在庫回転率向上 / 物流コスト削減

- ✔ 「店にあるのにECで買えない」解消
- ✔ 無駄な配送費と人件費を削減

CASE/02



顧客・CRM課題

会員情報の統合・可視化が  
されておらず、横断的な  
会員施策が打てない



## 評価の共通化と施策の最適化

主なKPI

LTV向上 / クロスユース率UP

- ✔ 「どこで買ってもお得」な体験提供
- ✔ ブランド全体のLTV向上

CASE/03

 経営・分析課題

各システムごとにデータを抽出・繋げる作業が必要なため、分析や戦略立案のスピードが落ちる。

 RECORE

## 脱EXCELバケツリレーとSKU単位の予実管理

主なKPI

分析工数削減 / 意思決定速度

- ✔ 工数を「データ加工」から「戦略」へ
- ✔ 経営判断サイクルの高速化

# オムニチャンネル・OMOを前提に設計された、 小売業のための基幹システム

分断されたデータとシステムの代わり、情報も経営もスピードを求めている——、RECORDSは、その問題を根本から解決するために生まれました。  
クラウドSaaSとして、必要な機能もモジュールごとに選択でき、店舗とオンラインをリアルタイムでつなぐOMO環境も、短期間・低コストで実現します。

オムニチャンネル化に必要な  
機能を標準搭載

01



店舗とECの在庫と会員情報連携、標準な  
会員マーケティングシステム、店舗管理などのオムニチ  
ャネル化に必要な機能が標準搭載。

豊富なAPIで

既存システムと簡単連携

02



豊富なAPIで連携し、既存の基幹システムや  
外部サービスともスムーズに連携可能です。

POSからOMSまで

部分導入も利用可能

03



POSやOMSなどの必要な機能だけを導入で  
導入可能。メールスタートにも柔軟に対応  
します。

## なぜRECOREが選ばれるのか

最新のタブレットPOSや大手ERPには、それぞれ強みがあります。しかし、BtoBチャネル-DMOを前提とした運営には「全チャネルの統合」「現場に合わせた柔軟なUI」「リアルタイムのデータ連携」が不可欠です。RECOREは、この3つを同時に満たす次世代の基幹システムです。

### ERP・基幹システム

- 経営状況分析
- 経理管理
- 商品・仕入・在庫管理
- 顧客・販売管理
- 売上・顧客・商品・サービス管理
- 顧客・仕入・在庫管理

### POS・レジシステム

- レジ操作
- 商品・サービス管理
- レシート管理
- 販売管理
- 顧客・レシート・DM連携対応
- 商品・仕入・在庫管理



### OMS・受注管理

- BtoBチャネル受注の取扱
- 受注管理の一貫した連携
- 在庫管理
- 商品・仕入・在庫管理
- 顧客・販売管理
- 顧客・仕入・在庫管理

### CRM・顧客管理

- 顧客基本情報管理
- 顧客履歴管理
- 顧客レシート・DM連携
- 顧客履歴・売上・商品・サービス
- BtoB-DM連携対応
- 顧客・販売管理の連携

## 既存システムを捨てないDX。 RECOREが“攻めの基幹”として変化を支える

RECORE APを活用することで、低コストなパッケージシステムの利点と、自社オペレーションに最適化された個別開発の柔軟性を両立し、必要なモジュールを選択してカスタマイズしたアプリや他社SaaSと組み合わせることで、最適なシステム環境を構築可能です。画期的な見た目だけでなく、機能や構成そのものを柔軟に設計でき、企業の成長に合わせてスムーズな拡張・アップデートが実現します。



### POINT.01

既存ERPを壊さずに  
「拡張可能」

RECOREをサテライトとして、必要なデータ(売上・顧客・在庫など)だけをAPI経由で連携させる。

ERPを再構築せずに、ShopifyやAIなど各々の領域に柔軟対応が可能。

### POINT.02

Shopify、OMOなど  
「フロントの変化」に強い

RECOREを外部連携のハブとし、チャンネル・ツール・アプリを自由に追加可能。BOPS、BORSやLINEによる

CRM、ERPと並ぶ個別開発を行わずに実現できます。

### POINT.03

AI・自動化対応が  
しやすい

AIによる販売分析・在庫最適化などのアルゴリズムを、RECORE上で構築・展開できる。

ERPに人集めを必要とせずによりはるかに早く、低コストも小さい。

### POINT.04

現場主導で  
進化できる

RECOREはフロントのUIや業務フローを柔軟に変更されるため、現場からの要望を迅速に、ERPは変更申請を待つ必要がなく、スピーディな改善サイクルが実現。







## 在庫管理

店舗-EC-ECモールとの在庫をリアルタイムで同期し、欠品や過剰在庫を防止、在庫の移動や調整もスムーズに行え、売上機会を最大限を実現します。



## 顧客管理

店舗とオンラインの購買履歴・会員センター・ポイント情報を統合管理し、顧客一人ひとりに合わせた接客や接客で、レポート準備も楽々です。



## 販売管理 (POS/業販)

POSレジ機能と業販(卸売)管理を一元的、リアルタイムの売上集計や分析も自動化され、経営判断をサポートします。



## 発注管理

仕入先ごとの発注実行履歴や発注履歴の管理も効率化、在庫状況と連動して発注アラートも出すことで、欠品が自動発注も防げます。



## ECモール連携

Shopifyをはじめ、Amazon・楽天市場・Yahoo!ショッピングなど主要ECモールと標準連携し、商品登録・在庫更新・発注処理を一括で行い、多チャネル販路もスムーズにします。



## 各種マスタ管理

商品・顧客・仕入先などのマスタデータを一元管理し、全チャネルで統一された情報を使うことで、データの重複や不整合も防げます。

# RECORE for Shopify

Shopifyなら、RECOREアプリを導入するだけで、  
追加コストなくオムニチャネル-OMO環境をスピーディーに実現可能



## 店舗とECの会員情報を統一管理

店舗とECの会員データを一元管理、売上、ポイント情報も一元管理。  
店舗とECのECID連携をリアルタイムで連携・可視化。



## ECと店舗の在庫連携で販売機会を最大化

店舗とECの在庫情報を一元管理して、ECと店舗間で販売ポイントを通じ販売。



## 店舗在庫表示や店舗受取も実現

店舗の在庫表示や店舗受取も実現し、ECと店舗間の連携も  
も強化で実現します。



## 店舗とECの実績を横断した柔軟なランク制度を実現

店舗とECの売上実績を統合し、ポイント付与率にも変更が反映される。  
ボーナス付与も柔軟に実行が可能。



## LINEで顧客管理と販促を一括対応

RECOREではLINEとECのECID連携も店舗とECの会員データを統合し、  
LINEでの顧客管理やポイント付与も実現可能に実行できます。



## カード決済備束と免税販売をサポート

ECの売上実績をLINEと連携し、免税販売にも対応できる。店舗管理で  
店舗にも連携が対応し、Shopify POSでも支払い・検算も可能。

## 導入から日々の運用まで、数字で証明するサポート力

RECOREは、導入して終わりのシステムではありません。私たちは、導入前の要件定義から、日々の運用サポートまで、現場に寄り添い続けます。そのクオリティは、数字が証明しています。



ハイタッチ支援率<sup>※</sup>

99.9%

ヒアリング

要件定義の精度

※他社導入後の問い合わせによる導入支援回数

コンサル出身者が、現場の要求を的確にヒアリングし、システム要件に落とし込みます。機能実装から説明、カスタマイズまで一貫連携で対応。



対応満足度

98.3%

サポート

継続アップまで支援

小売現場出身のカスタマーサクセスチームが、単なる操作説明ではなく、売上・業務改善につながる活用方法を提案。



初動対応平均時間

3分2秒

サポート

AIチャットで効率化

日々の問い合わせはAIチャットで一次回答を即時提供。必要に応じて人が対応し、待ち時間を最小化します。

RECOREは、システムだけでなく、その運用もアップデートします。  
導入企業の成長を、最前線から支えるサポート体制がここにあります。

## 数字でわかる、RECOREの信頼と実績

全国の小売・アパレル企業で日々稼働するRECORE。

そのスケールと支店率は、次の数字が証明します。



導入社数 **400** 社以上

BRAND OFF

BOOK-OFF Group

Rentio

www.reco  
アパレルストア

ReNet<sub>group</sub>

amiQmi

AUCNET

BAYCREW'S

e+1000  
www.e1000.jp

yuhaku

Hallelujah

TAY TAYO

## プラン一例

RECORDは、店舗数や情報構成に合わせて柔軟にスタートできる月額課金型。

初期費用を抑えつつ、必要な機能から順に追加していくため、中型・大手小売・アパレル企業の成長フェーズに合わせた導入が可能です。

### プラン例 (段階的リプレイス)

200,000円~/月

段階的なリプレイス進行

※標準価格表参照。1ヶ月あたり100万円以内の導入費用

### パッケージプラン例 (POS無し)

337,000円~/月

ERP 300,000円/月

OMS  
基本料金 ¥25,000/月  
設置料金 ¥2,000~/件  
※標準価格表参照

顧客管理 ¥10,000~/月  
※標準価格表参照

### パッケージプラン例 (POS有り)

342,000円~/月

ERP 300,000円/月

POS ¥45,000~/月  
※標準価格表参照

OMS  
基本料金 ¥25,000/月  
設置料金 ¥2,000~/件  
※標準価格表参照

顧客管理 ¥10,000~/月  
※標準価格表参照

## その他プラン

RECOREは、店舗数や機能構成に合わせて柔軟にスタートできる月額課金型。

初期費用を抑えつつ、必要な機能から順に追加していけるため、中堅・大手小売・アパレル企業の成長フェーズに合わせて導入が可能です。

### RECORE フルパッケージ

# 642,000円~/月

※標準は標準店舗数175、導入店舗数100店舗で運用可能なパッケージです。  
 ※標準機能は標準パッケージに標準的な機能17が標準で含まれています。



¥300,000/月



基本料金 ¥25,000/月

従量課金 ¥2000~/件

※標準パッケージ標準



¥5,000~/月

※標準パッケージ標準



¥10,000~/月

※標準パッケージ標準



¥300,000/月

標準パッケージ標準機能・標準料金

※標準は標準店舗数175。

### データ分析+ コンサルティング

# 300,000円/月

標準コンサルティングによる継続的な事業成長支援



※標準は標準店舗数175。 ※標準機能は標準パッケージ標準機能17です。  
 ※この機能パッケージ標準は100店舗で運用可能なパッケージです。

## RECOREプランオプション

RECOREでは、導入から運用までもスムーズに進めるための各種プランオプションをご用意しています。  
データ移行や初期設定、Eに連携などの専門作業を代行し、担当者様の負担を減しながら短期間での運用開始を実現します。



### EC商品データ移行

¥100,000/1モール

既存EC商品データとECモール商品データをRECOREに連携させるため、商品データを一時的にRECOREに転送し、商品情報と紐づける作業を行います。



### RECORE名義設定代行

¥50,000/1拠点

RECORE名義設定代行サービスです。店舗担当者様から依頼を受け、RECOREにログインして、RECORE名義設定代行サービスを実施いたします。



### プレミアムサポート

¥5,000/拠点

標準サポートに加え、24時間年中無休の緊急対応サービスを提供いたします。



### データ移行

¥50,000/1拠点

既存データとRECOREデータを一時的にRECOREに転送し、商品情報と紐づける作業を行います。



### 素材設定代行サポート

¥4,000/PC1台

店舗の担当者様から依頼いただいたPCの初期設定サービスです。RECOREの操作ガイドに沿って作業を行います。



### EC連携設定代行

¥150,000/1モール

RECOREとECモールを連携させるためのサービスです。ECモールとRECOREの連携設定代行サービスを実施いたします。

※金額は税別表示です。

## API利用ルール

## WRITE操作の対象

WRITE操作は、PEIDORE.co-API仕様書に記載されているデータ取得以外のすべての操作が対象  
※データの新規登録・更新・削除など、システムに変更を加える操作がWRITE操作としてカウントされます。

プラン	データ範囲	月額料金 (税別)	READ操作	WRITE操作上限	請求サイクル
READ / WRITE 権限プラン	全データ	¥100,000	無制限	月間10,000件	月次前払い
	在庫データのみ	¥80,000	無制限	月間10,000件	月次前払い
	会員データのみ	¥50,000	無制限	月間10,000件	月次前払い
READ専用プラン	全データ統一	¥30,000	無制限	利用不可	月次前払い

※月間利用上限：[WRITE操作] 月間10,000件まで(各プラン共通)  
[READ操作] 無制限

※超過時の対応：月間10,000件を超過する場合は、  
個別見積り対応

※超過時の対応：お客様の運用状況とにアдекват  
最適な料金プランをご案内いたします

※基本料を請求サイクル：月次前払い  
※金額は税別表示です。

# y u h a k u

散らばっていた情報を、  
ひとつにまとめて見える化。

## 💡 導入の結果

RESCOREとShopifyを統合し、POS・在庫・顧客データを一元管理し、店舗UIをタブレットPOS風にカスタマイズし、キャッシュレス決済や発注販売にも対応。さらに商品情報や在庫の自動連携、LINEをコアアプリによるCPM強化で、業務効率と顧客体験を大幅に向上しました。

月額コスト削減

**50%+**

顧客/在庫データ統合

**100%**

会員・ポイント制度の統一

**One**



・RECORE導入後のコスト変化

case by y u h a k u

全体のコスト変化：**66%削減**

基幹システム	なし	0万	→	RECORE	13万	40% ↓
POS	A社	5万	→	RECORE		
オムニチャネル	B社	25万	→	RECORE		
会員連携	C社		→	RECORE		
ECカート	D社	→	shopify	7万	20% ↓	
OMS	E社	2万	→	RECORE EC	0万	100% ↓
WMS	F社	0万	→	変化なし		
BI	E社	28万	→	Locker Studio	0万	100% ↓

イヤホン・ヘッドホン専門店

**e☆イヤホン** 株式会社タイムマシン様

## Shopifyと連携し、販売・買取を 統合したOMO型EC体験を実現。

### 導入の結果

Shopify連携で会員・在庫・商品情報を一元管理し、自動出品によりEC業務を効率化。

eKYC導入で宅配買取のCVRが約50%改善。買取・販売を統合した単一会員基盤で顧客データ蓄積と可視化が進み、パーソナライズ戦略の効果が顕著に立した。

顧客/在庫データ統合

**100%**

EC出品時間削減率

**80%以上**

宅配買取CVR

**50%改善**





## 分散した在庫を一元管理。 出品効率2倍・売上目標を達成。

### 導入の結果

以前は在庫が分散し、売れ残りや廃品処理の処理に時間がかかっていましたが、REDCORE導入後は専用  
在庫の確認や価格判断が容易になりました。データ共有もスムーズになり、部署間の連携が強化。メール  
問の在庫移動が不要となる即時出品が可能になったことで、売上は約1.5~2倍に増加。

人件費を削減しつつ業務量を倍増でき、コストパフォーマンスも向上しました。

月間出品数

**2倍**

EC売上

**1.5~2倍**





## 古着店舗とECの融合 効率的なクラウド基幹システムで 二刀流戦略を実現!

### 💡 導入の結果

今後、EC販売が更に活性化していく中、店舗型ビジネスにおいては業務効率化によって店舗とECの両立が必要となってきます。システム導入は、EC販売と店舗販売の業務効率を飛躍的に高め、結果的に売上・利益アップにつながります。小売・リユース事業に特化しているRECORDRだからこそ、今後更に現場にコミットしたシステムが提案 上がってくるのだと確信しております。



## よくあるご質問①

### Q. 導入までの期間はどれくらいですか？

- A. 標準機能のみをご利用の場合は、最短で1〜2ヶ月程度での稼働が可能です。店舗やECとの連携範囲、カスタマイズ内容によって期間は変動しますが、専任担当が導入スケジュールを作成し、段階的に立ち上げます。

### Q. 既存のPOSやECサイトと連携できますか？

- A. はい、可能です。Shopifyをはじめ、主要なECモール、POSシステム、会計ソフトなどとAPI連携が可能です。既存システムとの連携や段階的移行もサポートします。

### Q. 初期費用はどのくらいかかりますか？

- A. プランや機能構成によって異なりますが、初期費用も抑えたとスムーズスタートが可能です。詳細な費用構成は、とアソング後にご案内いたします。

## よくあるご質問②

### Q. カスタマイズはどこまでできますか？

A. 画面レイアウトや入力項目、業務フローに合わせてほぼカスタマイズが可能です。また、APIを活用することで、外部システムとの独自連携や機能追加にも対応できます。

### Q. サポート体制はどうなっていますか？

A. 導入時は専任担当によるハイタッチ支援(支援率92.2%)を実施します。運用中は、平均応答対応時間0分2秒のチャットサポート、コンサル出身者による案件定義、小売経験者による活用定率など、万全の体制でサポートします。

### Q. データ移行は対応してもらえますか？

A. はい、既存の顧客データ、商品マスタ、在庫情報などを事前にフォーマット化し、移行作業をサポートします。必要に応じてテスト環境での移行確認も行い、本番移行時のリスクを最小化します。

オムニチャネル時代の  
「進化し続ける」  
オールインワン  
クラウド基幹システム



お問い合わせ 10:00-18:00(土日祝日除)

TEL 06-6122-8016

MAIL [recore-sales@recore-corp.jp](mailto:recore-sales@recore-corp.jp)